



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社
 コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 深田 耕志
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	19,228	19.1	4,100	20.7	4,142	22.2	2,839	26.5
29年3月期第3四半期	16,139	23.3	3,396	17.1	3,388	15.4	2,245	18.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,837百万円 (38.4%) 29年3月期第3四半期 2,050百万円 (6.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	82.90	—
29年3月期第3四半期	65.62	—

(注) 当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	25,999	67.2	17,458	67.2		
29年3月期	23,707	64.7	15,340	64.7		

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,458百万円 29年3月期 15,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成30年2月8日開催の取締役会において、株式分割、定款一部変更及び配当予想の修正を行うことについて決議しております。なお、今回の株式分割及び当期の連結業績ならびに今後の資金需要等を総合的に勘案し、平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期の1株当たり期末配当予想を修正しております。また、平成30年3月期の1株当たり期末配当予想9円は、平成30年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式3株の割合で分割する株式分割を考慮した金額であり、分割前では1株当たり27円に相当いたします。詳細については、本日開示の「株式分割、定款一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	26,000	16.5	5,500	20.7	5,500	19.9	3,700	21.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成30年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式3株の割合で分割する株式分割が、平成30年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は108円01銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	35,049,840 株	29年3月期	35,049,840 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	792,846 株	29年3月期	792,846 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	34,256,994 株	29年3月期3Q	34,221,709 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 当社は、平成29年1月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用情勢の改善が進み緩やかな回復基調が継続しておりますが、近隣諸国における地政学的リスクの高まり等海外経済の先行きについて不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く市場環境につきましては、半導体市場はIoT普及によるデータセンター向けの増加、スマートフォンの大容量化によりNAND型フラッシュメモリの需要が継続しました。また、中小型ディスプレイ市場では印刷方式による有機ELパネルが世界で初めて出荷され、幅広い分野で新たな用途を創出するディスプレイとして注目されました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門(主に供給配管設計施工)は、主要顧客である半導体工場において最先端の大容量メモリの大幅な増産に向けた設備投資が継続されたことから順調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)は、NAND型フラッシュメモリの旺盛な需要に基づいた生産活動が継続し、主に半導体製造装置メンテナンス、国内および海外での特殊ガス販売が順調に推移しました。

グラフィックスソリューション事業においては、デジタルサイネージ向け販売が増加したことにより堅調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所(出力合計3.9メガワット)が稼働しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は19,228百万円(前年同四半期比19.1%増)、営業利益は4,100百万円(前年同四半期比20.7%増)、経常利益は4,142百万円(前年同四半期比22.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,839百万円(前年同四半期比26.5%増)となりました。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は18,280百万円(前年同四半期比20.2%増)、セグメント利益は4,516百万円(前年同四半期比21.6%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は786百万円(前年同四半期比1.6%増)、セグメント利益は120百万円(前年同四半期比28.4%増)となりました。

③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は161百万円(前年同四半期比2.7%増)、セグメント利益は41百万円(前年同四半期比41.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,291百万円増加し、25,999百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,693百万円増加し、14,521百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が1,216百万円増加、仕掛品が892百万円増加、原材料及び貯蔵品が509百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ401百万円減少し、11,477百万円となりました。これは主に有形固定資産が413百万円増加したものの、リース債権及びリース投資資産が361百万円減少、差入保証金が345百万円減少したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ234百万円増加し、7,533百万円となりました。これは主に短期借入金が584百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1,102百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、1,007百万円となりました。これは主にリース債務が68百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,117百万円増加し、17,458百万円となりました。これは主に配当金の支払により719百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2,839百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月19日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527,780	1,585,210
受取手形及び売掛金	6,789,011	8,005,963
商品及び製品	474,348	479,234
仕掛品	611,309	1,504,127
原材料及び貯蔵品	699,461	1,209,081
繰延税金資産	225,071	149,670
その他	1,588,361	1,588,839
貸倒引当金	△87,209	△786
流動資産合計	11,828,133	14,521,342
固定資産		
有形固定資産	2,928,717	3,341,916
無形固定資産		
のれん	505,536	408,334
その他	51,715	69,629
無形固定資産合計	557,252	477,963
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	6,290,497	5,928,547
差入保証金	1,629,666	1,283,987
繰延税金資産	18,232	66,027
その他	455,141	379,349
投資その他の資産合計	8,393,537	7,657,912
固定資産合計	11,879,507	11,477,792
資産合計	23,707,640	25,999,135
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,900,788	3,003,494
短期借入金	3,368,443	2,783,943
未払金	284,044	430,182
未払費用	292,948	288,237
未払法人税等	967,498	540,928
繰延税金負債	—	58
賞与引当金	280,927	170,907
その他	203,943	315,314
流動負債合計	7,298,595	7,533,066
固定負債		
リース債務	776,176	708,060
繰延税金負債	92,001	74,191
退職給付に係る負債	167,518	193,474
資産除去債務	27,396	26,694
その他	5,011	4,940
固定負債合計	1,068,105	1,007,362
負債合計	8,366,700	8,540,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,598,482	1,598,482
利益剰余金	13,162,614	15,283,060
自己株式	△813,857	△813,857
株主資本合計	15,265,054	17,385,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,594	55,058
為替換算調整勘定	38,290	18,147
その他の包括利益累計額合計	75,885	73,205
純資産合計	15,340,939	17,458,706
負債純資産合計	23,707,640	25,999,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	16,139,533	19,228,790
売上原価	11,113,301	13,270,403
売上総利益	5,026,232	5,958,387
販売費及び一般管理費	1,629,432	1,857,904
営業利益	3,396,800	4,100,482
営業外収益		
受取利息	4,259	3,775
受取配当金	4,079	4,085
受取賃貸料	9,954	10,802
為替差益	—	13,934
助成金収入	19,055	1,500
その他	13,345	17,729
営業外収益合計	50,693	51,826
営業外費用		
支払利息	6,019	7,088
不動産賃貸費用	2,040	1,964
為替差損	49,470	—
その他	1,274	736
営業外費用合計	58,805	9,789
経常利益	3,388,688	4,142,519
特別利益		
固定資産売却益	45	15
特別利益合計	45	15
特別損失		
固定資産除売却損	16	389
ゴルフ会員権評価損	1,050	—
特別損失合計	1,066	389
税金等調整前四半期純利益	3,387,668	4,142,145
法人税、住民税及び事業税	1,044,352	1,300,633
法人税等調整額	38,713	1,668
法人税等合計	1,083,065	1,302,302
四半期純利益	2,304,602	2,839,843
非支配株主に帰属する四半期純利益	59,117	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,245,485	2,839,843

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	2,304,602	2,839,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,208	17,464
繰延ヘッジ損益	8,982	—
為替換算調整勘定	△291,293	△20,143
その他の包括利益合計	△254,102	△2,679
四半期包括利益	2,050,499	2,837,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,044,933	2,837,163
非支配株主に係る四半期包括利益	5,566	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	15,207,431	774,716	157,385	16,139,533
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	15,207,431	774,716	157,385	16,139,533
セグメント利益	3,714,568	94,110	29,244	3,837,924

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,837,924
全社費用(注)	△442,698
その他	1,574
四半期連結損益計算書の営業利益	3,396,800

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	18,280,392	786,731	161,665	19,228,790
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	18,280,392	786,731	161,665	19,228,790
セグメント利益	4,516,913	120,842	41,484	4,679,240

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,679,240
全社費用(注)	△580,855
その他	2,097
四半期連結損益計算書の営業利益	4,100,482

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、平成30年2月8日開催の取締役会において、株式の分割について、下記のとおり決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、流動性向上及び投資家層の拡大を図ることを目的として、株式分割を実施いたします。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成30年2月28日(水曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき普通株式3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数(自己株式を含む)	35,049,840株
今回の分割により増加する株式数	70,099,680株
株式分割後の発行済株式総数	105,149,520株
株式分割後の発行可能株式総数	324,000,000株

(3) 株式分割の日程

基準日公告日	平成30年2月13日(火曜日)
基準日	平成30年2月28日(水曜日)
効力発生日	平成30年3月1日(木曜日)

(4) その他

今回の株式分割に際し、資本金の額の変更はありません。

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	21円87銭	27円63銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。